

**「米国政策関係者招へいプロジェクト」
候補となる実施団体の選定に関する企画競争に準じた手続の実施(採点表)**

別添5

(企画書No.)

採点者:

課 氏名 ()

審査項目	詳細	とても優 れている	概ね良好	問題なし	一部要修 正	大幅修正	不可	点数
1 事業の企画妥当性(配点40点)								
(1)プログラム実施方針・実施内容 (35点)	(招へい) ・政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策に関する対日理解を促進させ、日本の魅力を体験するための的確な視察・訪問先となっているか。 ・プログラムの内容は実現可能なものであるか。	35	30	20	10	5	0	
1の合計点数		35	30	20	10	5		
2 円滑な運営(配点60点)								
(1)組織の運営・実施体制 (40点)	・本件業務に対する会社の専門性があるかどうか。また、質を高められる知識を有しているかどうか。 ・プログラムの事前・事後の業務の期間を含め、事業の実施に必要な人員体制は確保されているか。 ・外務省、拠出先国際機関、参加者、関係者と速やかかつ円滑に、日本語及び英語での連絡・調整が行える体制となっているか。 ・本事業の資金管理が適切であり、年度内の事業計画に変更が生じえる場合には、速やかに外務省へ報告する体制となっているか。 ・不測の事態が発生した際、緊急連絡体制は確保されているか。 ・不測の事態が生じた際、訪問先・プログラムの変更等、的確な対応を行う体制は確保されているか。 ・本事業を正確に理解し、説明書の記載内容と相違・不備のない企画書を提出しているか。	40	34	28	22	16	0	
(2)能力・知識 (20点)	・日米関係や米国に関する知識・知見を持っているか。 ・参加者及び関係者との日本語・英語での調整能力・交渉能力はすぐれているか。 ・参加者及び関係者への細かな配慮(食事・信条・宗教・風習等)・相談事項への対応が十分行える能力があるか。	10	8	6	4	2	0	
	・プログラムの担当者、通訳・エスコートは、日米関係や米国に関する知識・知見を持っているか。 ・プログラムの担当者、通訳・エスコートは、参加者及び関係者との日本語・英語、での調整能力はすぐれているか。 ・プログラムの担当者、通訳・エスコートは、参加者及び関係者への細かな配慮(食事・信条・宗教等)・相談事項への対応が十分行える能力があるか。	10	8	6	4	2	0	
2の合計点数		60	50	40	30	20		
1+2の合計点数【 点】		95	80	60	40	25		
3 ワーク・ライフ・バランスの推進	女性活躍推進法、次世代育成支援対策推進法及び若者雇用促進法に基づく認定等を取っているか。 ・次世代法に基づく認定 トライくるみん:3点 くるみん(平成29年3月31日までの基準):2点 くるみん(平成29年4月1日～令和4年3月31日までの基準):3点 くるみん(令和4年4月1日以降の基準):3点 プラチナくるみん:5点 ・若者雇用促進法に基づく認定 ユースフル認定企業:4点							
合計		合計【 点】						

☆各評価項目につき該当する評価に✓をつけ、各項目の点数を合計して総計を出すこと。
 ☆評価は合計6名、各100点満点で行い、合計基準点を400点の60%である240点とする。
 合計基準点に達し、且つ、第1位の者と僅差(第1位の得点の5%以内)の者がある場合には、見積額の最も低い者を第1候補として推薦する。